

城陽市地域公共交通計画策定業務

公募型プロポーザル企画提案仕様書

令和8年7月

城陽市地域公共交通活性化協議会

城陽市地域公共交通計画策定業務 公募型プロポーザル企画提案仕様書

1 委託業務名

城陽市地域公共交通計画策定業務

2 総則

本業務の履行に当たっては、本仕様書によるものとする。また、本仕様書に記載のない事項であっても、城陽市地域公共交通活性化協議会と受託者が協議して定めた事項についてはこれを遵守し、事業の遂行に当たらなければならない。

3 事業の趣旨・目的

本業務は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成 19 年法律第 41 号）に基づく地域公共交通計画の新規策定を行うための業務を委託するものである。

なお、委託期間は令和 8 年度、9 年度の 2 ヶ年とする。（印刷製本業務含む）

4 委託期間

次の 2 年度間において、単年度契約による業務委託を予定。

令和 8 年度：契約日から令和 9 年 3 月 31 日まで

令和 9 年度：契約日から令和 10 年 3 月 31 日まで

5 本業務における国庫補助金の活用

本業務及び令和 9 年度に予定している城陽市地域公共交通計画の策定にあたり、下記の国庫補助金の活用を見込んでいる。そのため、本業務の実施にあたっては国庫補助金の要件を充足するための業務を不足なく実施する点に留意すること。

（国庫補助金）

- ・地域公共交通確保維持改善事業費補助金

地域公共交通調査等事業 地域公共交通アップデート化推進事業（市町村型）

6 城陽市における公共交通の現状と課題

（1）城陽市における公共交通の現状

市内における公共交通の状況は、京都と奈良を結ぶ鉄道が市域を縦断するように 2 路線通っており、東側を JR 奈良線、西側を近鉄京都線、どちらも市域には各 3 駅の計 6 駅があり、南北の重要な移動手段となっている。路線バスに関しては、一般路線バスが市域の北部（大久保宮ノ谷線）と南部（新田辺宇治田原線）の 2 路線あり、隣接市町に跨る広域路線として運行しているほか、「城陽さんさんバス」が市のほぼ中心部において 2 路線運行しており、主に東西の移動手段として鉄道駅を経由しながら公共施設や商業施設等を繋いでいる。また、市南部の青谷地域から市中心部の市役所までの移動手段を確保するため、「青谷方面乗

合タクシー」を市がタクシー事業者に委託して運行している。

その他の交通手段としては、市北西部に位置する病院のご厚意による病院送迎バスへの無料乗車「高齢者外出支援事業」があり、公共交通を補完する移動手段となっている。

また、城陽市において、令和3年11月に近畿運輸局と地域連携サポートプラン協定を締結し、城陽市の抱える地域公共交通に関する現状把握及び課題整理等を行っていただき、令和4年8月に課題解決に向けた提案をとりまとめた提案書の交付を受けている。

(2) 公共交通の課題等

(1) のとおり様々な公共交通等がある中、高齢者外出支援事業は利用対象者が65歳以上の古川校区住民に限定されており、乗降場所にも制限があるなど利用しづらいとの声が聞かれ、青谷方面乗合タクシーは便数の増加や大きな車両での運行等の要望がある。また、市街地の北東部に位置する久世地域においては、平成24年まで城陽さんさんバス「城陽団地循環線」が運行していたが、利用者が少なく休止となった経緯があるものの、坂道の多い地域であり、高齢化の進行とともに路線復活等の声が聞かれるようになった。また、古川地域の東に隣接する久津川地域においても鉄道駅やバス停から一定距離のある地域があり、市民や自治会からバス等の運行を求める要望や請願が出されており、移動手段確保の検討が必要な地域と捉えている。さらに、地域連携サポートプランの提案書においても、久世地域及び市北西部における移動手段の確保が課題として挙げられたところである。これらの状況を踏まえ、令和8年度に久世地域、古川・久津川地域、青谷地域において乗合タクシーの実証運行を行い、移動ニーズを見定めることとしている。

また、市内を運行するバスの運行事業者では、かねてから運転手不足が大きな課題となっており、本市でも市内を運行する一般路線バス2路線で減便、城陽さんさんバスにおいても令和8年4月から1路線で30分間隔から1時間間隔に減便されている。このことから、地域公共交通の維持・確保や市全体における交通体系の検討が喫緊の課題となっている。

7 委託業務の概要

令和8年度業務

【現況整理】

- ①作業準備、資料収集
- ②城陽市における地域公共交通を取り巻く状況の整理

【現況診断（ニーズ把握）】

- ③城陽市総合計画や城陽市都市計画マスタープラン、城陽市立地適正化計画などの上位・関連計画との整合や方向性などの整理
- ④住民アンケート

アンケート票の作成・印刷・発送その他送付に係る業務、回答集計、分析、報告等

※対象：2,200件を想定

※発送・返信に係る郵送料、封筒購入費等調査実施に必要な費用は受託者負担とする。

⑤バス利用者等への調査・分析

※対象：「城陽さんさんバス」「青谷方面乗合タクシー」の利用者

※調査票作成及び集計は、受託者が行う。

⑥ワークショップの運営支援

進行、資料作成、結果の取りまとめ等の運営支援

※実施回数は1回で、4地区から選出された市民を1か所に集め開催する。各地区5～10名程度とし、合計20～40名とする。

※選出方法：公募で選出した住民・公共交通利用者

⑦市内立地企業に対する企業アンケート実施及び分析

⑧企業等へのヒアリング支援及び分析

⑨計画骨子案の作成

⑩その他移動実態やニーズ把握等に有効と考えられる業務支援

※④⑤⑥⑦⑧の内容及び手法等については、「6 城陽市における公共交通の現状と課題」に対する施策立案等を見据え、効果的な手法を提案いただきたい。

令和9年度業務

【計画策定支援】

⑪計画案の作成

※作成にあたっては、令和2年度に改定された「持続可能な運送サービスの提供の確保に資する取組を推進するための地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等の一部を改正する法律」の趣旨を踏まえ、下記の各項目について検討を行うこと。

1. 基本的な方針、計画の区域、計画の定量的な目標設定
2. 目標を達成するために行う事業・実施主体
3. 計画の達成状況の分析・評価に関する事項
4. 計画期間とスケジュール

※令和8年度に市が実施する乗合タクシー実証運行の結果を取りまとめ、分析結果を計画に反映させること。

※計画の内容については、地域公共交通計画の「アップデートガイダンス」に対応した内容とすること。

⑫パブリックコメントの支援

⑬概要版案の作成

⑭その他計画案の作成に有効と考えられる業務支援

令和8年度・9年度共通業務

【協議会開催支援】

- ⑮城陽市地域公共交通活性化協議会の運営支援
令和8年度2回、令和9年度3回を想定。
- ⑯城陽市地域公共交通活性化協議会分科会の運営支援
令和8年度1回、令和9年度2回を想定。
- ⑰報告書の作成
- ⑱その他（適宜必要な打ち合わせ、分析、資料作成等の支援）

8 成果品

本業務により製作された以下のものについては、成果物として城陽市地域公共交通活性化協議会へ提出すること。

ただし、用紙、様式等の詳細な仕様については本協議会と協議の上、定めるものとする。なお、成果品納入に際しては十分な社内検査を行い、履行期限までに監督職員の事前検収を受けること。

令和8年度業務

(1) 報告書（A4チューブファイル左横綴じ） ※ 方針図や現況図の図面、グラフ等の元データを含む	正・副各1部
(2) データ（CD-R）	正・副各1枚
(3) その他監督員の指示するもの	1式

令和9年度業務

(1) 報告書（A4チューブファイル左横綴じ） ※ 方針図や現況図の図面、グラフ等の元データを含む	正・副各1部
(2) データ（CD-R）	正・副各1枚
(3) 計画書本編（A4両面、カラー、冊子）	100冊
(4) 計画書概要版（A4両面、カラー、8頁程度）	100冊
(5) その他監督員の指示するもの	1式

9 完了

- (1) 本業務は成果品に業務完了届、納品書等を添えて提出し、検査に合格した時をもって完了とする。なお、検査合格後であっても、受託者の過失及び粗漏による不良箇所が発見された場合は、受託者の負担により速やかにこれを訂正すること。
- (2) 本業務は「7 委託業務の概要」に即して実施するものとし、各年度の業務期間内に完了検査を行い、委託料の支払いは各年度予算額の範囲内で行うものとする。

10 その他

- (1) 本業務を履行するための個人情報の保護に関しては、別紙「個人情報保護に関する特記仕様書」の規定を遵守すること。
- (2) 本業務により得られた知的財産権（特許権、実用新案権、意匠権、プログラム及びデータベースに係る著作権等権利化された無体財産権及びノウハウ等）は、発注者に帰属する。
- (3) 受託者は、自ら製作・作成した著作物に対し、いかなる場合も著作権者人格権を行使しないものとする。
- (4) 成果物に含まれる受託者又は第三者が権利を有する著作物等（以下、「既存著作物」という。）の著作権等は、個々の著作者等に帰属するものとする。
- (5) 納入される成果物に既存著作物等が含まれる場合には、受託者が当該既存著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行うものとする。
- (6) 本仕様書に明示なき事項、または業務上疑義が発生した場合は、両者協議により業務を進めるものとする。